

『世田谷区における地域コミュニティの活性化及び

地域課題の解決力向上を図るため

「一般社団法人東京都建築士事務所協会 世田谷支部」と

「一般財団法人世田谷トラストまちづくり」が協定を締結』

「一般財団法人世田谷トラストまちづくり」と「一般社団法人東京都建築士事務所協会 世田谷支部」は世田谷区の地域コミュニティの活性化及び区民主体による地域課題の解決力の向上を図るため、5月13日(水)に『まちづくり支援に関する協定』を締結しました。

財団は昨年度、昭和信用金庫及び世田谷信用金庫と協定を締結した。今回、建築計画等に関する専門性やネットワークをまちづくり支援に活かすため、同支部と協定を新たに締結する。協定の締結はこれで2例目となります。

同支部とは、平成27年2月から、耐震補強や魅力的な空間づくりのための改修アドバイス等、個人の建物を用いた「地域貢献活用」取り組みにおいて、試行的に協力関係を築いてきました。

27年度、財団では「世田谷区空き家等地域貢献活用相談窓口」において、地域での出張相談や空き家等活用モデル実現に向けて物件オーナーや活用団体に対し、よりきめ細かい支援を行っていきます。本協定締結により、同支部からの建築士派遣による、建築面での技術支援が実現する(初回は5月17日(日))。

多様化する住民ニーズに対する行政サービスに限界が見えている中で、今後の地域課題に的確かつ持続的に応えていくために、金融機関、建築等の専門家、町会、商店街、大学や企業などの多様な主体とまちづくり団体とのネットワーク形成を柔軟に促進し、地域課題解決のイノベーションを創造する仕組み(まちづくり活動支援プラットフォーム)の構築を財団では進めています。今回の協定締結はその一環となります。

協定の概要

- (1) 市民まちづくりを支援するための活動支援プラットフォームの構築
- (2) まちづくり団体による空き家等を活かした地域貢献の場づくりへの支援
- (3) 近代建築等の歴史的文化的環境の保全再生のための活動支援
- (4) 地域共生のまちづくりに資する建築や住まいに関する区民への学習機会の提供
- (5) その他目的達成のために必要なこと



■空き家の「地域貢献活用」を考える現場

～ “岡さんのいえ TOMO「事業アイデア&魅力的な空間づくりワークショップ」の取り組みの様子

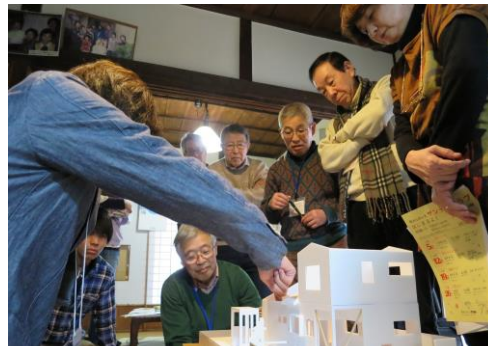
財団は26年度、地域課題の解決に持続的に取り組み、民間の身近な交流の場をより安全で魅力ある空間にするため、「岡さんのいえ TOMO」（地域共生のいえ）を対象にワークショップを開催。耐震化も含めた改修計画等について同支部から構造的なアドバイス等を得ながら実施しました。

第1回（2/28）：空間の使い方と事業の簡単な収支シュミレーション

第2回（3/14）：同支部建築士より、耐震性や法令関係、セルフビルドの可能性アドバイス



どうすれば持続的な活動になるか案を出し合う



1/30の模型を用いて前回の案をブラッシュアップ

■「まちづくり活動支援プラットフォーム」について

当財団は、今年度より、区民主体による地域課題の解決力を高めるための「まちづくり活動支援プラットフォーム」の構築に取り組んでいます。

財団が支援窓口機能を担い、地元金融機関、企業、他の中間支援組織、様々な分野の専門家等と連携して市民まちづくりを支援する仕組みです。

まちづくり活動支援プラットフォームによる地域課題解決の仕組み

